



## Lectra Finish



### レクトラフィニッシュ

この度は LectraFinish をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
この塗料は従来のカスタムペイントを覆す工程で塗装します。下記マニュアルをご参考にして頂き LectraFinish の幻想的なクリスタルパターンペイントをお楽しみください。

**使用上のご注意** LectraFinish は通常の使用では人体には無害です。しかし、使用中に異常を感じた場合は直ちに医師の診断を受けてください。万が一、目や口などに入った場合は、大量の水で洗浄し異常がある場合は直ちに医師の診断を受けてください。作業時にはマスクや防護服を着用し、長時間の吸引は避けてください。本液は40℃を超える場所に放置しないでください。性質が変化する為、絶対に水を混ぜないでください。テストピースへのペイントを何度も繰り返し、希望のパターンを確認後にペイントしてください。

### ペイントマニュアル

#### 1. ベースコートの塗装

現在使用している2液又は1液塗料でベースをペイントしておきます。(要クリアコート)その後完全に乾燥させてください。乾燥が甘い場合、LectraFinish のパターンが上手く現れません。

#### 2. Lectrafinish の足付け

1でペイントしたベースを下地が出ないように320~400番のサンドペーパーで研ぎます。水研ぎ、空研ぎどちらでも結構です。足付けがされていない部分は Lectrafinish のパターンが剥がれますので足付けは隅まで隙間無くしっかりと行ってください。

#### 3. LectraFinish クリーナーで脱脂

水で割った LectraFinish クリーナーで(水で10倍程度に薄めて使用)塗装する面を洗浄します。水が弾かず伸びて広がった状態になるまでクリーニングします。あまり水が使えない部分はタオルにしみこませて使うのも良いでしょう。その後、しっかりと水分を飛ばして乾燥させます。

#### 4. マスキング

塗装しない部分にマスキングをします。LectraFinish は水性塗料ですので、水分が浸透するテープの使用はさけましょう。使用するペーパーも水を通さないもの、又は厚手を選びます。グラフィックに使用する場合等のマスキングテープはビニール製がベストです。

## 5. ペイント前の脱脂

マスキングが終われば脱脂作業です。脱脂には4で使用したクリーナーをさらに水で2倍に薄め、霧吹きに入れて使用します。塗装面に噴霧した後、ウエス等でふき取っていきます。

**注意 絶対に通常塗装用のプレソルベント、脱脂材は使わないでください。** ふき取り後に完全に水気を飛ばして乾燥させます。

## 6. Lectrafinish のペイント

LectraFinish の塗装は温度と湿度が重要なポイントです。湿度が70%以上の時は乾燥しませんので、日を改めるか、塗装ブースを過熱して湿度を下げてください。65%以下がベストです。風の流れでもパターンが変わりますので、塗装時にはブースを停止します。

使用するガンは通常使用している物で結構ですが、水、シンナー等の溶剤が残っている場合、ハジキ等の原因になりますので、必ず使用前に3で使用したクリーナーもしくは原液と水で確実に洗浄してください。水分を完全に飛ばしたのち LectraFinish をカップに移します。ミディアムライトコートで1回ペイントします。この時、液垂れで流れ始めますが、しばらく放置しておきます。(全体に均一に伸びていれば OK です。弾いたり均一に伸びていない場合はクリーニング不足ですので、濡れ雑巾で綺麗にふき取った後、5、6の工程を繰り返します。)

## 7. 乾燥

通常約15分経過後から端より反応が始まります。完全に溶剤が乾燥するには湿度が高い場合や温度が低い時には時間がかかります。完全乾燥の目安は全体が反応後、30分~程です。(この時点で隅々に溶剤が残っている場合は次の工程に移らないでください)

## 8. ベースコートのペイント

お好みのカラーをここでペイントします。できるだけ乾燥の速い塗料、1液性ベースコートが最適です。あまり圧塗りをせずライトコートで1~3回ペイントします。(圧塗りをしてしまうと水洗い時に反応しません。)1のベースが比較的にうっすら透けている状態がベストでしょう。塗装後、約15分程乾燥させます。

## 9. 水洗い

バケツに水と洗車用のスポンジか雑巾を用意して水をたっぷりしみこませながら軽くこすって行きます。LectraFinish が水に反応して洗い流されます。その後しっかりと水分を乾燥させてください。(この時点でのやり直しは困難になりますのでテストピースでしっかりと感覚をつかんでください。)

## 10. トップコート

クリア、キャンディークリアをペイントします。LectraFinish CustomPaint の完成です。

## 11. 最後に

LectraFinish は使う方により様々多様な幻想的なパターンを生み出します。多くのテストを繰り返し、多くのものをペイントして Custom を楽しみましょう!!!

※ 冬場気温が低下した際、レクタフィニッシュ主剤が凍結する事があります。その際は湯せんして頂き結晶が完全に溶けてからご使用ください。尚、品質的には問題ございませんので宜しくお願いします。

株式会社シグナル SHOW UP 事業部

〒562-0024 大阪府箕面市粟生新家 2-6-8 TEL 072-727-0809 FAX 072-727-2678

<https://www.showup.jp/>